

2月

1月は「行く」といわれる通りあっという間に過ぎ2月となりました。最近はやや穏やかな暖かい日が続くと思えば、寒の戻りがあります。まさに三寒四温となり徐々に春を迎える季節となってきました。1月には3年生がインフルエンザの流行により、学年閉鎖となりました。2月にはいっても感染が続きましたが、後半には治まりが見られました。

2月4日（水）には、町教委から教育長様はじめ6名の方をお迎えして、令和7年度後期学校訪問を実施しました。5限目に全クラスの公開授業を行った後、6限目には2年生理科の研究授業を行いました。

本校としては、今年度の研究主題である「ふれあいを大切に、けじめを重んじる生徒指導並びに学習指導の充実～深い学びと自己実現に向けて～」の達成のために、真摯に日々の教育活動に取り組んできました。生徒との日頃の関わりを大切にしながら、基礎学力の定着、思考力や書く力の向上、家庭学習や読書に取り組む生徒の育成を目指し、様々な取組を進めてきました。特に、思考力や書く力の向上については本校の大きな課題と捉え、授業をはじめ様々な場面で自分の考えを書く指導を学校全体で推進してきました。教員も研究主題達成のため、主体的・対話的で深い学びを意識した授業づくりに努めてきた次第であります。また、研究協議では、先生方もノートPCを用いながら授業に対する意見交換を活発に行いました。

各学年、1年生は進路学活や食育指導や性教育。2年生はキャリア教育の一環の「高校調べ」、防災学習として「かまどベンチ」の使い方などを体験しました。3年生は中学校生活結びの学年末考査を実施し、進路決定の三者面談を実施しました。

早いもので今年度も残すところ1ヶ月つとなりました。生徒も皆さんには、まとめの学期として、自らの強みをよく理解し、今できることにチャレンジしてくれることを願っています。

性教育（1年生）



かまどベンチ体験（2年生）

